

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 横上 智
論文審査委員	主査 高橋 裕 印
	副査 松家 茂樹 印
	副査 阿南 壽 印
論文題目	高透光性モノリシックジルコニアクラウンの色調に関する研究 —ジルコニアの厚さと支台（材料）およびセメントの透過性の違いによる影響—
(論文審査結果の要旨)	
<p>ジルコニアの透明性向上に伴い、透光性が高く審美性に優れる高透光性モノリシックジルコニアクラウンが新たに開発され臨床で応用されるようになった。このジルコニアクラウンをチタン製アバットメントの上部構造やメタルコア上のクラウンとして適用した場合、透光性が高いため金属色の影響を受けることが考えられるが、この点に関してこれまで明らかではなかった。本研究は、ジルコニアの厚さおよび接着するセメントの透光性が、金属支台に装着した場合の色調への影響を検討することを目的とし、ジルコニアディスク（直径 10 mm、厚さ 0.5、1.0、1.5、2.0 mm）を金属支台にレジンセメントのトライインペースト（厚さ 50 μm、ユニバーサル色、オペーク色）を介在させて載せ、非接触型歯科用分光光度計で色調を測定した。CIE L*a*b*均等知覚色空間を用いて数値化し評価した。その結果、ジルコニアの厚さおよび接着するセメントの透光性が色調に影響することが明らかとなり、ジルコニアの厚さが 1.0 mm 以下になると、レジン支台に装着した場合と比較して、臨床的に色の差がみられることが示唆された。本研究の成果は臨床的にもたいへん意義があり、本論文は学位論文として十分価値あるものであると判定した。</p>	